

美保関町(新制)中学校の戦後史

2012年9月5日 作成

美保関町(新制)中学校の戦後史					
南中学校			北中学校		
昭和22	森山中学校開校	美保関中学校開校	千酌中学校開校	片江中学校開校	片江中学校七類校舎
昭和25					
昭和26					
昭和27		美保関中学校の新校舎起工			
昭和28		新校舎工事竣工、移転			
昭和29					
昭和30					
昭和32					
昭和33	美保関北中学校森山校舎(下学部尾地区)併設		北中学校(笠浦、北浦)	北中学校片江校舎(菅浦、片江)	北中学校七類校舎(七類、諸食)
昭和34			北中学校、片江に校舎竣工、実質統合		
昭和35			郡内で最初の完全給食実施		
昭和36			屋内運動場竣工		
昭和37	美保関南中学校森山校舎	美保関南中学校開校	校旗制定		
昭和38	新校舎一期工事完成(普通教室)、両校舎より移転し、実質統合完了		給食室完成		
昭和39	校章・校歌制定		美保関町学校給食共同調理場建設 センター方式となる		
昭和40			プール竣工		
昭和41	体育館竣工式挙行				
昭和43			複式プレハブ教室工事およびコンピューター教室工事		
昭和44	センター方式給食開始		閉校		
昭和48	校庭全面改修工事				
昭和51					
昭和53					
昭和54					
昭和55					
昭和59					
昭和63					
平成元					
平成4					
平成7	閉校		美保関中学校開校		
現在に至る					